

金浜小学校の環境教育

～金浜小クリーン作戦～

1. ねらい

○児童の「奉仕の心・金浜を愛する心・浜を大切にする心」を育む。

- ・ めあてを持たせることで、児童の自主的な活動を図る。
- ・ 家庭及び地域の人々に広く呼びかけ、地域との連携、交流を図る。
- ・ 金浜の自然を守ろうとする態度を養う。

2. 日時 平成20年9月22日（月） 13:20～15:25

3. 位置づけ 学校行事（勤労生産・奉仕的行事） 2時間 全学年

4. 事前・事後指導

活動の前に、各自で発達段階に応じためあてを立てさせる。個々に活動のめあてをもって取り組むことで、活動意欲を高めている。

例. 高学年 H君 「落ているごみにはどんな種類が多いか」

高学年 T君 「流れ着くごみには、どこの国からのごみが多いか」

学年によって、教科の学習や総合的な学習（環境教育）と絡ませて発展的に指導を行う。

5. 地域・保護者との連携

本校のクリーン作戦は、学校独自では行わず、地域・保護者・漁業部会とも連携して行っている。クリーン作戦の実施を、地域・保護者に事前に連絡しておくことによって、当日は保護者だけではなく、地域の方も参加し、一緒にごみ拾いをする事ができた。また、集めたごみは、漁業部会の方が処分してくださる。

6. 縦割り活動のよさ

クリーン作戦は、1～6年生までの縦割り班で行う。そのため、重いごみを上の学年の子が持つてあげたり、小さい子が細かいごみを拾い、それを上の学年の子がまとめたりなど、各班で工夫・協力して作業する姿が見られた。

7. 児童の感想から

6年男子「毎年クリーン作戦を行っているが、ごみが年々増えてきていることを実感しました。ごみが少しでも減るような工夫をしていかなければならないなと思いました。」

5年女子「ごみには、海外のものも多く混じっていた、中には十年以上前のものと思われるものもあったのでびっくりした。」

5年女子「毎年ごみが多くなってきている。ごみを拾った後の浜がとてもきれいになって、すごく気持ちがよかった。」

8. 活動の様子

